学校だより
11月
かわい

平成30年10月31日

横浜市立川井小学校
校長　　藤田　優

http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kawai/

かわいっ子は、スゴイ！

副校長　　柳田　康彦

１０月２０日（土）「第１２回　かわいっ子音楽会」が、開催されました。子どもたちがみっちりと練習してきた上に、「一生懸命」「心を込めて」発表している、ということがビンビン伝わってきて、やっぱり今年も感動的なものとなりました。

１年生の「三匹のこぶた」では、わらの家や木の小屋やレンガ建ての家の違いを、音の工夫と元気いっぱいの声で物語を表現してくれました。

２年生は「ほしにねがいを」でした。ハンドベルとトーンチャイム、歌、そして鍵盤ハーモニカも加えての合奏を披露してくれました。大切な休符のところでしっかり「ウン」とうなずいていたのに感心しました。。

３年生は「ブラックホール」でソプラノリコーダーのタンギングをしっかり意識して演奏していました。「かいじゅうのバラード」では、しっかりと輪唱もこなし、元気に前向きに進んでいく様子を上手に表現していました。

４年生の合唱は「どんなときも」で、そうっとした出だしから、見事な合唱を聞かせてくれた後、やさしい声で終わり、大人っぽさを出していました。合奏の「威風堂々」では、重々しさ、軽やかさ、そして華やかさという３種類の見事な演奏を聴かせてくれました。

５年生の合唱「地球星歌」は、美しく、語りかけるような歌い方で歌詞が胸に染み込んでくるようでした。続く「ソーラン節」では、打って変わって、力強い音と全身を使ったメリハリのある演出で見ごたえ、聞きごたえのある演奏をしてくれました。

６年生の合唱「結～ゆい～」は、とにかく指揮者への集中力が抜群でした。指揮者と合唱する６年生たちとの間に大きな生き物の息づかいのような有機的なつながりが感じられたほどでした。さらに「パイレーツ・オブ・カリビアン」の合奏では、海賊たちの悲哀のようなものから始まり、お互いを励ましあいながら大海原へと雄々しく挑んでいく、というドラマを感じました。まさに圧巻でした。曲が終わった時だけでなく、６年生が自分たちの席に戻ってきたときにも、自然と拍手が沸き上がったことが、とても印象的でした。

今回は、もう一つお伝えしたいことがあります。

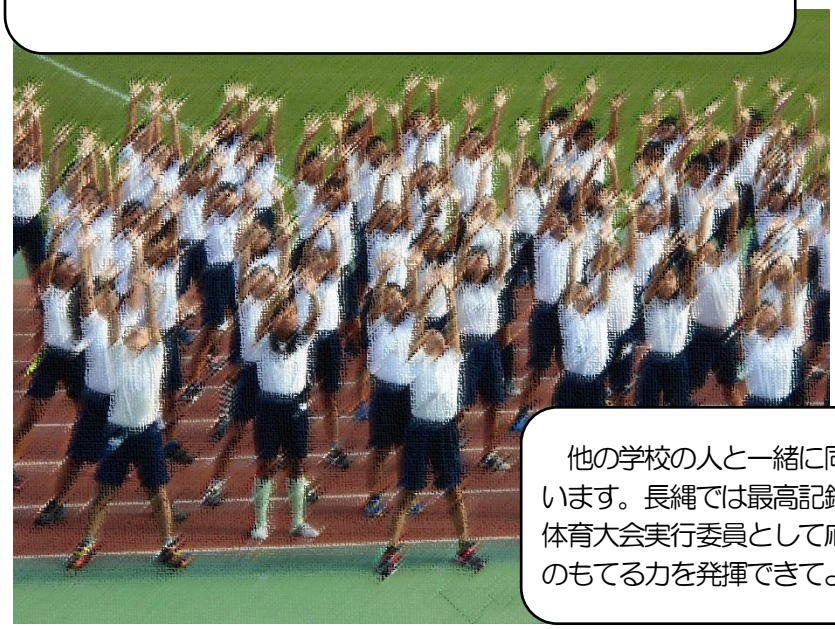
先日「保健だより」でもお伝えしましたが、本校は「神奈川県よい歯の学校」15 校の１校に選ばれました。しかもその中でも４番目の成績だったそうです。神奈川県 850 校中の４番です。すごいことですね。歯磨き検査のＡというのは、毎日の歯磨き習慣がしっかり身についている、というだけでは取れるものではありません。自分の歯並びにあった丁寧な磨き方ができなければ、歯磨き検査のＡにはならないのです。低学年においては、ご家族の方の仕上げ磨き、中学年以上においては、各自の自覚して日々意識できていることが大切です。ご家族の支えがあってこそのことだと思います。

音楽会の練習に一生懸命取り組み、みんなで心を一つにすることで、たくさんの人々に感動を与えられるかわいっ子、毎日丁寧な歯磨きをする習慣がしっかり身についている、かわいっ子。「かわいっ子は、スゴイ！」とあらためて実感した 10 月でした。そして、そんなかわいっ子を日々励まし、支えてくださっている保護者の皆様、ありがとうございます。

６年　横浜市立小学校体育大会

10月24日（水）、横浜市立小学校体育大会が開催されました。
横浜市の６年生が集まり、ダンスや長縄、陸上競技などに取り組みました。自分の参加種目に対して、練習の成果を発揮しようと努力している姿に、多くの歓声があがっていました。

体育大会でダンスや長縄を通して感じたことがあります。それは、クラスのみんなが仲良くなれたことです。ダンスでは、仲間といっしょに努力できました。長縄ではみんなでがんばって跳び、新記録が出た時は全員で喜べました。より仲が深まったなと思いました。



他の学校の人と一緒に同じ踊りをして重なり合って、すごい演技をできたと思います。長縄では最高記録は出せなかったけど、みんなで協力してできました。体育大会実行委員として応援する自覚をもち、大きい声で応援できました。自分のもてる力を発揮できてよかったです。

３年　長屋門公園遠足

昔の家の造りや道具、生活の様子などについて話を聞きました。また、石臼で大豆を挽いてきな粉を作ったり、竹馬などの昔遊びをしたりする体験をしました。子どもたちは、真剣に話を聞き、楽しく活動していました。

昔は、洗濯機がないから自分の力で洗ったり、炊飯器やガスがなかったから自分で火を強くしたり弱くしたりしていた。家の屋根も自分たちで替えたりして、昔は大変だったんだなと思った。昔は、自分たちでよく工夫をしていろいろやっていたことが分かった。

かわいっ子音楽会

10月20日（土）に行われたかわいっこ音楽会では、多くの保護者・地域の方に見守られながら、子どもたちが練習の成果を精一杯発揮しました。ここでは、１年生、４・５組の感想を紹介します。

さんびきのこぶたのこぶたのうたをげんきよくうたえました。2ねんせいになってもがんばります。

はっきりといえたのでよかったです。いちばんきんちょうしたけど、たのしかったです。

さんびきのこぶたのはっぴょうで、もっきんがながくてたいへんでした。6ねんせいのはっぴょうがすごかったです。

大きいこえで、おおかみのこえがだせました。がんばれて、よかったです。

練習のときはうまく歌えていなかったけど、だんだんうまくなってきて、本番にはうまく歌えたなと思います。演奏では、グロッケンの前で、きんちょうしたけれど、練習の成果をはっきできました。

「三びきのこぶた」を大きなこえでうたえました。「あそぼう、あそぼう」のよびかけも大きいこえでいえてよかったです。

せいじゃのこうしん・ブラックホールのリコーダーが上手にできました。うれしかったです。
6年生の合奏がかっこよかったです。